

# 婦人画報

明治編

麗しき家庭、

美の追求。

復刻版

婦人の道に風俗を  
善の道に導く指南車。

拡がる男女格差、非正規雇用の  
多い女性の失業と貧困。進まぬ  
LGBTへの差別。

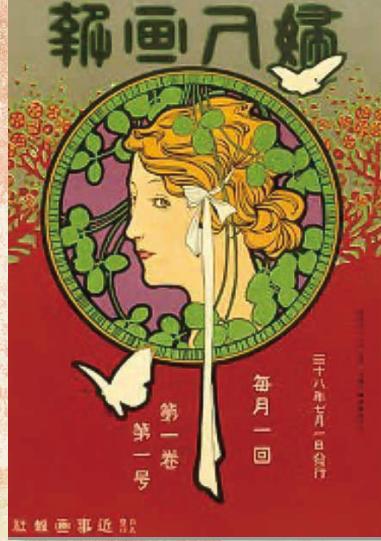
女子教育の必要性が意識される  
ようになつた明治時代。活字メ  
ディアの普及によつて女性の読  
者が誕生した。

女性への啓蒙的な記事が多く、  
地位向上や社会進出にエールを  
送り続けた「婦人画報」。

現存する日本最古の女性誌から  
日本女性の未来像を探ります。

日本のジェンダー平等の実状

146カ国中116位。先進7カ国で最低。  
世界経済フォーラムが各国の男女平等度に  
ついての2022年の報告より



セット販売価格 ￥176,000を  
創業記念特価として、約15% offの  
￥150,000(税別)にてご提供いたします。

※好評につき2026年3月末までにお申し込みの場合に限ります。

合同会社 かかし

107-0062

東京都港区南青山 2-2-15

winAoyamaビル UCF6F

tel:03-6403-5803

contact@kakashi-ebook.co.jp

<https://kakashi-ebook2024.net>

か  
か  
し

プラットフォーム

 KinoDen  
Kinokuniya Digital Library

 紀伊國屋書店

デジタル情報営業部

ict\_ebook@kinokuniya.co.jp

Tel : 03-6910-0518 Fax : 03-6420-1359

東京都目黒区下目黒 3-7-10 153-8504

# 婦人画報 明治編

復刻版

電子書籍

## ○発行の辞○

国木田独歩

征路の役起りて以来  
は我國婦人の活動殊  
に目覚ましく、又女  
子教育の如き戦時の  
故を以て或は退歩す  
べくして實際は之に  
反し実に空前の盛況  
を見ること、誠に聖  
代の賜と謂つべし。  
此雑誌は此時勢に促  
されて生れたるなり。

則ち時勢の要求に応じたるなり。  
幸に能く女界の活動、教育、好尚、  
流行等の事実を畫報にし得て、更  
に善美なる傾向を助長し得ば本誌  
の発行亦た徒爾ならず。

## 解説○青木淳子

歴史文化学研究者、学際情報学博士（東京大学）  
大学非常勤講師（大東文化大学他）

## ○電子書籍のメリット

「いつでも・気軽に・読みたい箇所から」利用できます。

## ○本書籍導入のベネフィット

同一プラットフォーム内に掲載されている、書籍・雑誌・新聞とのジャンルを超えた「用語横断検索」により、同時期に刊行された多様な刊行物との比較・検証が容易となり、専門外の刊行物からの思わぬ発見の可能性があります。

## ○①～④分売可。

販売対象機関：全機関



知性豊かな女性に愛読された  
『婦人画報』。

皇族、華族、知識階級、各家  
の令嬢、国内外の女子の活躍  
や教育の場、流行の服装や髪  
形などの写真。

日本で初めての本格的西洋料  
理のビジュアルレシピ、欧米  
のイブニングドレス、大隈重  
信の女性論、与謝野晶子が常  
用する化粧品。掲載内容は、  
文化、趣味・実用、流行、ファッ  
ション、芸能、小説など多岐  
にわたる。

意識に目覚めた女性にとって、  
『婦人画報』は貴重な情報源  
であった。



## 【お奨め対象】

日本史（社会史、女性史～服飾史、  
皇族史、教育史、メディア史、表象文化、  
近現代史）、大学図書館・公共図書館

| 配信回数 | 配信回 | 発行年月日                 | セット販売価格(税別) | 分売 | 分売価格(税別) |
|------|-----|-----------------------|-------------|----|----------|
| 全10回 | 第1回 | 1905年創刊号～1905年12月1日   | ¥176,000    | ①  | ¥ 99,000 |
|      |     | 1906年1月1日～1906年5月1日   |             | ②  | ¥ 99,000 |
|      | 第2回 | 1906年6月1日～1906年10月1日  | ¥176,000    | ③  | ¥ 99,000 |
|      |     | 1906年11月1日～1907年6月15日 |             | ④  | ¥ 99,000 |